

記載例（収支決算書）

収入の部

| 項目 | 金額（円） | 説明 |
|-------|---------|------------------------------|
| 事業参加費 | 5,000 | 〇〇活動参加費 1人〇〇円 |
| 事業参加費 | 9,100 | 〇〇イベント参加費 1人〇〇円 |
| 補助金 | 30,000 | 〇〇市社会福祉協議会からの活動費 |
| 会費 | 90,000 | 〇〇市社会福祉協議会からの活動費 1人当たり〇〇円 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 繰越金 | 40,342 | 〇〇市社会福祉協議会からの活動費 より |
| 合計 | 174,442 | |

可能であれば、徴収した参加費（対価）ごとにいくら使用したかが分かるように記載してください（参考①②の判断のため）。

支出の部

| 項目 | 金額（円） | 説明 |
|--------|---------|--------------------------|
| 総務費 | 30,879 | 定例会費お茶菓子代、文房具、〇〇製作用の△△代等 |
| 事業費 | 11,066 | 〇〇活動に使用した△△、□□代 |
| 講師料 | 9,000 | 〇〇イベントの外部講師料、昼食代、交通費 |
| 事業食材費 | 12,064 | 〇〇イベント用の食材費用 参加者1人当たり〇〇円 |
| 食事代 | 79,200 | △△活動時の昼食代（会員のみ） |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 次年度繰越金 | 32,233 | |
| 合計 | 174,442 | |

参考①②③の判断材料となるため、可能な範囲で用途を詳細に記載して

備考（収支決算書）

参考①〔ボランティア活動功労者表彰要領より抜粋〕

1 表彰の対象者

自主的に、無報酬で、ボランティア活動を行う個人又は団体で、顕著な事績を収めたものを表彰する。

（中略）

活動の対価を得ていても、材料費等のボランティア活動に要する経費（人件費は除く。）にあてられ収益になっていない場合は、無報酬とみなす。

参考②〔ボランティア活動功労者表彰Q&A「Ⅱ 無報酬について」より抜粋〕

Q1. 要領に示されている「材料費等」とは具体的に何か。

A1. ボランティア活動で使用する資料の作成費（紙代・インク代・印刷代等）、ボランティア活動に用いる道具等（紙芝居読み聞かせにおける紙芝居等）の材料費、ボランティア活動を行う際に活動者が負担した交通費（実費）等が挙げられます。人件費・報酬（飲食代・茶菓子代含む）は材料費とはみなしません。

なお、活動の対価ではなく、自主財源を人件費・報酬（飲食代・茶菓子代含む）に充てている場合は、無報酬とみなされる場合があります。

また、団体の管理運営に必要な経費（会議費等における飲食代・茶菓子代含む）が、市町村等の補助金・助成金の対象経費となっている場合、無報酬とみなされる場合があります。

参考③〔ボランティア活動功労者表彰Q&A「Ⅱ 無報酬について」より抜粋〕

Q2. 利用者から実費を徴収する代わりに、自治体等から補助金の交付を受けている。補助金は、ボランティア活動に使っているが、無報酬と言えるか。

A2. 補助金がボランティア活動のための材料費等に充てられ収益になっていない場合、無報酬と言えます。団体の管理運営に必要な経費（会議費等における飲食代・茶菓子代含む）が、市町村等の補助金・助成金の対象経費となっている場合、無報酬とみなされる場合があります。なお、活動の対価ではなく、自主財源を人件費・報酬（飲食代・茶菓子代含む）に充てている場合は、無報酬とみなされる場合があります。